

## 会 議 録

会 議 名	平成29年度 第1回 根室市子ども・子育て会議
開 催 日 時	平成29年6月29日（木）午後5時45分～午後7時15分
開 催 場 所	根室市役所 3階 大会議室
出 席 委 員	山谷会長、宇井副会長、遠藤委員、木根委員、乱橋委員、山下委員、高橋委員、 能村委員、久山委員、濱屋委員、平賀委員、佐野委員 以上13名出席
欠 席 委 員	塩原委員、幸坂委員、石田委員、中下委員以上4名欠席
事 務 局	佐々木少子化対策推進室長、前田少子化対策推進主査、 本波こども子育て主査、川西こども子育て主査、 永澤健康指導主査、鈴木健康指導主査 齋藤社会教育主査

### 【概要】

#### 1. 開会

#### 2. 山谷会長挨拶

・これまで根室市の子育て環境をより良いものとするため、皆さんと共に考えてきたところであり、この春には、新築された「しらかば保育園」がオープンし、さらに市立根室病院での分娩再開など子育て環境の改善に向けた明るい話題がありました。

また、市議会では、分娩であったり、保育士の確保であったりと、子育てがテーマになる場面が増えており、この会議も含め、色々な場面で、子育てに関わる課題などを発信していくことの重要性を感じているところです。

#### 3. 報告事項

(1) 根室市子ども・子育て支援事業計画に基づく平成28年度の取り組み実績について

資料1に基づき説明【前田少子化対策推進主査】

(2) 幼保連携会議の設置について

資料2に基づき説明【本波こども子育て主査】

### 【質疑・意見交換】

(幼保連携会議)

- 委 員：前回の会議で、保育士、幼稚園教諭の人材確保が難しいということで、子育てに携わる人が研修に参加できるような環境づくりが必要であるとの意見がありました。

このため、研修などを受け資格を取ることができるような環境が整備されれば、人材確保にも繋がっていくと思いますので、幼保連携会議において、もっと議論していただければと思います。

#### 4. 意見交換

(保育士の人材不足)

- 委員：保育現場では、有資格者の確保が困難で現場は困っている。保育現場は、若い女性が多く、妊娠、出産、子育てによって休暇を取ることが必要であり、そういった場合に代替りの人材を探すことも難しい状況です。  
釧路にある養成学校の生徒でも給与面の待遇の問題、仕事の厳しさなどがあり、幼児教育の現場に入っていないなどといった現状になってきている。

(食育劇)

- 委員：市で実施している食育に関する人形劇を年1回幼稚園で行ってもらっているが、それを見ていた父兄の中に小学校の先生がおり、小学校の低学年でも実施してもらいたいとの話がありました。また、年1回でなく、回数を増やしてもらえれば、子どもたちにもっと興味を持ってもらえるのではないのでしょうか。
- 事務局：食育劇の年2回の実施であります。できるだけ子どもたちにと考えていますが、現状では回数を増やすことが難しい状況であることをご理解いただきたいと思います。ただ、劇といった形ではなく、パンフレットなどを配布し、保護者への情報提供などを行う中で次の取り組みなどを考えていきたいと思っています。

(認定こども園)

- 委員：資料1の4頁にある幼保連携推進事業で、認定こども園への移行数が3園となっているが、これは全ての幼稚園に認定こども園へ移行してもらいたいと考えてよいのか。
- 事務局：認定こども園の移行につきまして、各幼稚園の事情もありますので、必ずしも認定こども園へ移行してもらおうということではありませんが、国の方針としては、認定こども園への移行が望ましいということもあり、この目標値を設定しているところです。

(子育て全般)

- 委員：保健師さんが来ていますので、子育てについての現状など情報提供をお願いします。
- 事務局：最近では、一度の訪問だけでは、母親の不安解消とまらない家庭が多いと感じており、実際に身近に支援してくれる人がいない家庭が増え、根室市でも産前産後をサポートできる体制づくりが必要ではないかと考えている。

#### (5歳児健診)

- 委 員：5歳児健診を行うことで、早い段階で支援を必要とするお子さんを見つけることができるといった話も前回の会議でありました。
- 委 員：支援を必要とする児童が増えている中で、就学前健診だけでは分からないということもあります。また、10年前に比べてサポートしなければならない人が増えているといった状況においては、5歳児健診をぜひ行ってもらいたい。

#### (特別支援教育)

- 委 員：ペアレントトレーニングに参加した母親から「すごくためになった」という話を聞いた。受講人数が限られているが、受講回数や人数を増やすことはできないのか。また、開催時間も夜に行くなど受講しやすい環境づくりをお願いしたい。  
また、特別支援教育専門員が不在となっているが、早急に配置していただきたいと思います。

#### (つどいの広場クルクル)

- 委 員：子ども・子育てのアンケートで、「つどいの広場クルクルなどを利用していない」と約81%が答えており、良い施設を利用しないことは、もったいないと感じています。  
駐車場がないことが原因として考えられますが、ホームページを見ても情報が少なく、どういった施設かわからないので、皆で遊んでいる写真を掲載するなど、利用者を増加させる取り組みを考える必要があるのではないかと。

○事 務 局：明治団地と併設ということもあり、居住者用の駐車場はあるが、クルクル利用者の駐車場がないという状況であり、難しい問題であると認識しております。

- 委 員：山下委員から発言があったクルクルの駐車場を整備することができなくても、何か違う手立てを考えることも必要で、みんなで知恵を出していくことができればと思います。

○事 務 局：クルクルの駐車場については、セブンイレブンの横にある民間の土地を無償で貸していただいて、駐車スペースとして利用してもらっているが、クルクルは3歳までのお子さんと利用する施設となりますので、抱っこして道路を渡ることに不便を感じる方が多く、これまでも様々な検討を行ってきたが、解消に至っていない状況であります。

- 委 員：駐車場もそうですが、駐輪場もない公共施設が多いので、訪れる方を考えた環境について検討する必要があるのではないかと。

(子育てサポーター)

- 委員：他都市の事例となるが、午前9時から午後6時ぐらいまでの間、市職員やボランティアさんなどが常駐し、産休中や育休中のお母さんが訪れ、ゆっくりできる場所や相談できる施設が整備されており、そういった施設とクルクルが連動できるような取り組みが始まることを期待しています。

○事務局：子育て施策が進んでいるまちには、ボランティアの方が積極的に活動されています。昨年、社会福祉協議会で子育てボランティアの研修会を開催し、参加者もいたが、実際には登録するまでには至っていない。色々な場面でボランティアの方がいらっしやると、子育ての相談や、一時的な預かりができる仕組みがあることが望ましいと思いますが、これらを実践する子育てに対する想いを持っている方が必要と考えています。

子育てをサポートする人が少ないのは、子どものサポートでなく、親の介護をしなければならないといったように、子育てを手伝うことができない状況にあり、子育て・介護の両方に対して対策を進めていかなければ、人をサポートする環境はできないといったアドバイスをいただいたことがあります。

しかし、介護を含め、様々な分野で人材が不足しており、市としても取り組みを進めておりますが、なかなか改善に至っていない状況となっております。

(子育て支援事業計画実施事業)

- 委員：ふるさと給食については、根室ならではの食材を活用して児童や生徒に給食を提供していただければと思います。

資料1の8頁の「3 性の正しい知識と普及や喫煙・薬物乱用防止などの健康教育の推進」では、薬物乱用防止教育が主な取り組みとなっているが、インターネットなどが普及している中で、性についての情報が多くなっていますので、正しい性知識を身に付けるような取り組みを進めていただきたい。

学校では色盲検査が行われていないと思いますが、就職する際の検査で色盲や色弱が判明し、希望する職種に就けなかった方もいると伺っていますので、そういったこととならないよう子どもたちの希望する仕事に就けるような取り組みを進めていただきたい。

○事務局：色盲や色弱については、教育委員会へ意見を伝えることとします。

- 委員：性教育については、発達段階に応じて、小学校、中学校で指導することとなっています。

- 委員：記載されている指標が薬物乱用防止教育のみの記載であったため、確認させていただきました。

(子育てファイルりんくす・特別支援教育)

- 委員：「子育てファイルりんくす」が上手に活用できていないと感じており、幼稚園では今年4月から入園していただく家庭には記入してもらい面談を行っています。

年々、色々な形で障がいを抱えたお子さんを受入れることが多くなってきているので、「りんくす」には、お母さんの困りごとなどを書くところがあると思いますが、本当に支援が必要な人に限って「何でもない」と書いてしまう傾向にあり、クラス割などの際に苦勞することがある。

入園までの短い時間では、そこまで把握することが難しく、保健課で行っている健診などの情報の共有をお願いしたこともありますが、支援が必要な人からは情報を共有することに承諾をいただくことができないといった状況があります。幼稚園は初めての集団生活となりますので、何からの対応ができないか検討をお願いします

- 委員：「りんくす」は、昨年4月から完全実施になりましたが、学校関係でも一番対応が難しい小学校の入学時期に「りんくす」を引き継ぐことになり、保育所や幼稚園などからの様々な情報など提供していただきながら対応していますが、「りんくす」がまだ十分に活用できていないと認識しています。

- 委員：「りんくす」はあまり普及されていないと感じており、「りんくす」の中心的な役割を担っていた特別支援教育専門員が不在となってしまったことで厳しい状況になったと思っています。

色々な事情もあったと思いますが、正規の職員でないことに正直驚きを感じました。市の特別支援委員会でも重要な立場にあり、また、「りんくす」を進める上で必要なポジションとなりますので、常時安定して仕事に取り組んでくれる方が必要であると感じています。

- 委員：「りんくす」の関係では、早く後任の方が見つかるよう教育委員会へお願いしたいと思います。また、根室はスタートしたばかりであり、まだまだ手探りな状態にあると思いますので、今後、上手く活用することができれば、高校を卒業するまで、子どもたちを色々な視点から支援していくことができると思いますので、教育委員会が中心となって、「りんくす」の活用に向けた取り組みを進めてもらいたい。

- 委員：民生委員の立場で不登校児童や生徒への対応などで小中学校を回っていますが、その中で各学校からはスクールカウンセラーの常駐を希望する声が多く、保護者にとっても学校にとっても、スクールカウンセラーがいることで、様々な対応が可能となり、先生方の心の支えとなるのではないかと。

- 委員：スクールカウンセラーについては、そういった方々がいれば、現場でも相談が可能となると思います。

また、「リンクス」は、現場や実際に活用される方はわかると思いますが、現場から離れた人にはどのように利用し、どう活用していくのか分からな

い状況で、実際に見る機会もほとんどない。

- 委員：私たちも委員となっているから見る事ができた。  
それは、母子手帳の大型版で、出生から成長過程に応じて、記入していくもので、しっかりと活用している方もいれば、平賀委員の発言があったとおり支援を必要とする方が活用していないといった状況です。
- 委員：保育所などに入るときに記入する家庭調査票でもそうですが、書いていなかったり、問題ありませんと記入されていたりといったことがありました。
- 委員：現在では、家族構成など保育所、幼稚園、小学校、中学校のそれぞれ段階で提出することがないよう、統一した様式で使用していこうと進めているものです。
- 委員：「りんくす」は保護者が記入していくものですか。そして、それをできない方には取り組んでももらえないということで間違いありませんか。
- 委員：そのとおりです。個人情報となりますので、保護者が書いていただくこととなります。
- 委員：今のお母さんは、チェックやスマホでの入力が簡単にできますが、実際に文章を書くことは大儀と感じているようですが、そこは、しっかり書いてもらうことが必要であり、今後、実施しながら改善していくと会議でも出ており、これを上手く活用するには時間が必要であると思っています。
- 委員：「りんくす」は普段、保護者が管理しているものですか。
- 委員：複写形式となっていますので、保護者の了解のもとで、学校で保管するのは保管しております。

また、「りんくす」はスタートしたばかりとなりますので、芽室町のよう  
に成人するまで応援するといったように、そういうところを参考にしながら、  
今後、改善を加えていけば、良いものになると思っています。

(その他情報提供など)

- 委員：分娩も経産婦のみでなく、初産婦も受入といった話もありますが、どうでしょうか。
- 事務局：7月から助産師を1名雇用することとなっておりますが、助産師の確保が課題となっており、市長もそこを目指すと言っておりますので、時間はかかると思いますが、引き続き取り組んでいく必要があると思っております。
- 委員：初産婦の受入、そして、5歳児健診を実現してもらえれば、早い段階での発見、支援が可能となり、子育てを相談する場所が増え、連携することでますます良い環境となるのではないかと期待しています。
- 委員：それでは、ご意見などが無いようなので、事務局より連絡事項をお願いします。
- 事務局：子ども・子育て会議は、年2回程度の開催を予定しており、次回は来年2月の開催を予定しております。また、本日、様々なご意見をいただきましたが、全てをすぐに実行することは難しいですが、改善できるところから

少しずつ前進していきたいと考えております。

- 委員：この会議は、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりを目的としておりますので、次回の会議でも様々なご意見を出してもらいたいと思います。以上で会議を終了します。ありがとうございました。

## 5. 閉会